

平成19年1月から平成27年12月までの間に 膵頭十二指腸切除術を受けられた方へ

防衛医科大学校病院 肝胆膵外科では現在、下記の調査研究を実施しております。

研究テーマ：膵頭十二指腸切除術後の膵液瘻発症に関する検討

膵頭十二指腸切除術は、術後合併症発生率が高い術式で、特に術後膵液瘻は発生率も高く、かつ重症化する危険性の高い合併症です。今回我々は膵頭十二指腸切除術を施行した方の術後膵液瘻発症の予測因子および適切なドレーン抜去時期について検討します。

本研究では、平成19年1月から平成27年12月までの間に膵頭十二指腸切除術を施行した方を対象として、術後膵液瘻発症と関連する検査値等について検討します。

この研究は、本校の倫理審査委員会で倫理性・科学性が検討され、承認されています。また、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、あなた個人を特定できるような情報はふせられたままデータを集計しますので、あなたのプライバシーは厳重に守られます。

何か不明な点がありましたら、またより詳しくお聞きになりたい方は、担当医までお問い合わせください。本研究への協力を賛同されない場合は、担当医に申し出ていただくか、下記連絡先までFAXにてご連絡ください。その場合はあなたのデータを集計に用いることはいたしません。

平成28年1月

防衛医科大学校病院 肝胆膵外科

山本順司

青笹季文

TEL: 04-2995-1637

FAX: 04-2996-5205

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2